

株式会社エフエム茶笛

平成 26 年度第 3 回番組審議会議事録

1. 開催年月日：平成 26 年 7 月 18 日（金）15 時 00 分～16 時 00 分

2. 開催場所：株式会社エフエム茶笛 2階 会議室

3. 委員の出席

委員総数：6名

出席委員数：6名

出席委員：大山博（番組審議会委員長） 水村雅啓 小林昌幸 佐藤智
飯島静江 黒川進

放送事業者側出席者：代表取締役社長 荻野 喜美雄
専務取締役 東 たか子
営業課長 宮岡 洋明
技術制作係長 秋山 知広

4. 議 題：番組の放送内容について

5. 議事概要：

議題に沿って各委員お一人お一人の放送聴取の感想・意見・疑問点などを挙げていただき、他の委員と意見を交わす形式にて議事を進行、必要に応じて放送事業者側出席者が説明・回答しながら会を進めた。

6. 審議内容

委員長：これより各委員からご意見をいただきます。

委員：震災の影響で、これからラジオ局が増えていけばリスナーにとっては選択肢が増えていきます。局の特色を強めてFMチャッピーの放送を聴きたいという気持ちにさせるには帯番組が重要であると考えます。私は朝夕の通勤時間帯を聴くことが多いのですが、現在も様々な情報を採り上げていてありがたく思います。受け取る側には「ながら」で聴くリスナーが多いと思うので、「あっ！もう1回聴きたい」と思うリスナーが少なからずいると思います。

委員：全ての内容ではなくても、例えばホームページに話した内容や情報を掲出することで、FMチャッピーのホームページを見ることになり、そこから更にFMチャッピーの放送に興味をもっていただけることに繋がり、更に番組を聴くという循環が生まれます。情報を発信するという意味では、耳から聴く部分と目で見る部分を一体化するのも、一つの手であると考えます。

事業者：現在、放送と連動するかたちで、当社ホームページとリンクしたブログやフェイスブック、ツイッターを運用していますが、より一層、連携を深めてまいります。

委員：多くのゲストの方々が出演されていらっしゃるようですが、事前の打ち合わせがしっかりされているのか問題発言もなく、音質的にも聴きやすくなっているように感じます。ゲストの方も何度もご出演されていらっしゃる方は要点をおさえたお話やメッセージで楽しく聴かせていただいています。「お気軽にご連絡ください。」とか「是非おでかけください。」という言葉で、放送を通じて小さな繋がりが生まれていると感じています。

委員：先日、ある植物を調べていまして、狭山都市緑化植物園にその植物があることを知りまして出掛けてみたのですが、FMチャッピーの放送に出演している佐藤さんにお声掛けしてみましたら、快く応じていただき、詳しく教えていただきました。これはコミュニティ放送ならではの利点だと思いますので、これからも様々な分野の方をご紹介していただきたいと思います。

委員：交通死亡事故防止の取り組みでは、注意喚起の放送が目立ちます。必要な取り組みであるとは思いますが、以前、パーソナリティの中崎さんが狭山警察署の交通課長へインタビューをしていましたが、収録日時と放送日時に1ヶ月程度の開きがありました。

事業者：現在、交通事故発生時に連絡を受けて交通課長へのコメント録りを行っている他、定期的に月1回のインタビュー収録を実施しています。

委員：その月に収録した内容はその月に放送する方が、説得力が増すと思います。

事業者：以後、放送スケジュールの調整において気を付けるように致します。

委員長：出席委員の皆様ありがとうございました。これにて議事を終了させていただきます。

(以上で議事終了)

7. 審議機関の答申又は改善意見に対してとった措置及びその年月日

審議機関の答申又は改善意見の内容	事業者による対応措置	対応措置の実行年月日
放送内容の補足情報をホームページで掲出。	現在のホームページ運用を更に充実。	平成 26 年 7 月 19 日
収録取材後、迅速な放送への対応。	制作担当者がスケジュールを調整。	平成 26 年 7 月 19 日

8. 審議機関の答申又は意見の概要を公表した場合におけるその公表の内容、方法及び年月日

本議事録を、下記の日時、方法にて公表・閲覧可能と致します。

・7月23日より、弊社ホームページ（URL <http://www.fmchappy.jp>）にて掲載。

9. その他の参考事項

特にありません。

以上

社名	株式会社エフエム茶笛
----	------------